

己の力を試してみよう！

掌底顔面OK 格闘空手ルール

本戦

直接打撃に加え、立組技(5秒)、投げ技・絞め技・関節技をも有効にし、空手以外の格闘技の参戦も可能にした。

また、体重・身長の手短を考慮し、小さいものでも戦い方次第では勝ち上がれる様、急所(金的・ファルカップ着用)の攻撃を認め、判定時には「有効」のポイントで採用している。

寝技は約10秒認めらるが、技が決まっていると判断された場合、続行されることもある！

延長戦

本戦において差がなく決着がつかなかった場合、掌底での顔面攻撃が認められる。

素手による顔面攻撃では、反射神経が特にものをいう

要注意

金的への攻撃は有効ポイントとして採用、2回で「技有り」となるぞ。

接近戦では、組技から投げ、絞め、関節技などの体勝負もあるかも。

本戦 3分

延長戦 2分

要注意

顔面への蹴りがヒットしてもダウンまたは、ヒザをついたりうづくまった場合のみ「技有り」を取っているため、顔面に少々ケリをもらっても気迫で続けてみよう

目突き、頭突き等悪質な反則は故意でなくても、即減点又は失格の対象になるので絶対にしないこと！

ひざ蹴りは、接近戦ではかなり有効。組技もかまわないから、必殺の決め技となるかも

